

総選挙勝利へ後援会活動強化を

比例4議席回復、得票目標180万に見合う後援会を 近畿連絡会世話人



大阪住民投票勝利を

日本共産党後援会近畿ブロック連絡会の世話人会が9月10日に開かれました。山口隆会長があいさつし、林信一郎事務局長が報告。「比例180万票、4議席絶対回復」の政治目標実現へ、後援会活動の発展・強化を訴え。党支部に対応する後援会の確立、得票目標180万に見合う後援会を強調し、大阪住民投票勝利へ近畿各府県が力を合わせようと訴えました。つづいて討論が行われました。

《大阪》住民投票では今度も70万前後の勝負となるだろうから、大阪市内の10万人後援会の力を汲みつくすことが大事だ。総選挙では、機関も地方議員も本気になって後援会員への働きかけを強める。

《京都》事務局会議でアンケート活動と活動の強化方向を議論。15万後援会から当面20万後援会をつくらうと、行政区ごとの目標も持ち、会員拡大の統一行動にも行っている。経験交流が大事で、行動したらニュースにするようにしている。

《兵庫》行政区後援会の形をつくらうと努力しているところ。この間、丹波、宝塚、東灘、垂水などへ出かけて学習会をし、後援会のそもそも論、ニュースを発行して届ける連絡連帯網の大事さを話している。

《奈良》ニュースの発行、届けを重視。生駒郡三郷町では2960人に届け。奈良市西北・白川地域では、赤旗とともに必ず「ニュース読者」を訴え、2000人めざすと奮闘中。会議の最後に、前進座の藤川矢之輔さんが参加し、初春特別公演（京都南座、1月1日。小山内薫「息子」、狂言舞踊「茶壺」）への協力を訴えました。（写真）

近畿から共産党躍進、希望の政治を

山下・田村副委員長が訴え

大阪・京都・神戸

いつあってもおかしくない解散・総選挙で、「政権交代で新しい政治を」「比例近畿ブロックでの4議席絶対回復を」と、11日、山下芳生副委員長・参院議員を迎えて大阪梅田・ヨドバシカメラ前で、18日には田村智子党副委員長・参院議員を迎え、京都・四条烏丸、神戸・元町大丸前でそれぞれ街頭演説が行われました。（写真は神戸）

18日の演説で田村氏は、医療機関への減収補てんをいまだに実施せず、自己責任を押し付ける菅首相を批判。一方、野党が協力して政策提言を繰り返し、対策を前に進めてきたことを紹介、「野党共闘の前進に努力し、プシることなく安倍政権と対決してきた共産党躍進を」と訴えました。

比例4予定候補が訴え。こくた恵二党国対委員長・衆院議員（京都1区重複）は、京都の演説で蜷



川府知事、山本宣治の名を挙げて野党共闘の前進を語り、神戸では阪神淡路大震災に触れ、自己責任を押し付ける菅首相を厳しく批判しました。そして首相指名投票で立憲民主党の枝野幸男氏に野党がこぞって投票したことを挙げ、野党連合政権が現実的なものとなってきたとして、総選挙勝利を訴えました。

宮本たけし前衆院議員は「菅首相は森友の再調査をしないと言っている。森友追及のため国会に送り返して、清水ただし衆院議員は「消費税5%引き下げ実現、企業・団体献金を受け取らない党を」、こむら潤尼崎市議は「大学で美術を学んだ。文化・芸術が大切にされる国に」「近畿から11年ぶりの女性衆院議員を」と訴えました

「田村さんの訴えは涙が出る所がいっぱい。本当に感動した」「頑張らなければグッときた」などの感想が出されました。山下氏は住民投票の勝利を訴えました。

近畿の新しい比例候補に

たけやま彩子さん



5人が力合わせ4議席絶対回復へ

日本共産党中央委員会は9月23日、衆院比例候補の第5次分として4人を追加発表しました。近畿ブロックは、たけやま（武山）彩子（さいこ）さんです。すでに発表されている4候補と力を合わせ4議席絶対回復を目指します。

【略歴】1971年生まれ。49歳。元長岡京市議（5期）・京都府常任委員。京都教育大美術学科卒。夫と一男、一女。

日本共産党後援会
近畿ブロック連絡会

NEWS
No.5 2020年10月

TEL06(6975)9111 FAX06(6975)9115
Email: jepkinki@cronos.ocn.jp



本格的活動へ 交流会議 滋賀後援会

しばらく会議も開かれていなかった滋賀県後援会は9月27日、22人が参加して交流会議を開催。本格的な活動をスタートさせました。

瀧上正昭会長があいさつ、川内卓・党滋賀県委員会選対部長が第28回党大会決定の選挙方針を、現在の取り組みと重ねて報告。安井直明後援会事務局長が、会議の目的は交流と総選挙勝利の意思統一であることを示し、近畿比例4議席回復・議席倍増へ最高議席を獲得した96年総選挙での躍進を思い起こして奮闘すること、滋賀で比例12万6000票獲得を呼びかけました。

出席者全員が発言。「後援会ニュースに載せていたゴミ収集カレンダーが市の広報に掲載されるようになった」「ピースコンサート、コロナ問題や新自由主義の学習会に取り組んでいる」など多彩な取り組みが紹介されました。党と後援会が一体となって後援会活動を発展させようとの意見が出され、最後に団結ガンパロウを三唱しました。

比例4議席、11年ぶりの女性衆院議員を

「むら候補があいさつ

近畿各府県で女性後援会の会議が開かれ、こむら潤比例候補があいさつ。近畿比例4議席獲得、石井郁子元衆院議員以来11年ぶりの女性衆院議員をと、決意を固めました。



●大阪
女性後援
会代表者
会議が9
月25日
午後開か
れ、3分
野、21
行政区か
ら33人

が参加しました。

こむらさんは、美術講師、バリ舞踊のインストラクターの経験を語り、三人の子の母親として少人数学級実現、ジェンダー平等社会実現への決意をのべました。会議では宅田葉月さん（党大阪府常任委員）を講師に総選挙、住民投票について学びました。

●滋賀 9月16日、「みんなであつこつ」「コロナ後のより良い社会」を開催。こむらさんが立候補に至る思いを語り、「温かい人柄をじかに知れた」「若い女性が立候補してくれてうれしい」などの感想が出されました。

●和歌山 20日、「こむら潤さんを囲むつどい」が開かれ、こむらさんは共産党と国民の願いが響きあう情勢への確信を語りました。「こむらさんらつどい」は20年生まれの女性たちでつくる「びよんびよんダンス」がパブリカを踊りました。

後援会 大きく楽しく

「ゆめ・希望・共産
党」発行続けて

兵庫・豊岡（中・北・西・東・
港・城・崎・竹・野）後援会二ニュース

「後援会」二ニュースがないのはおかしい」と会員から発言があり、それこそつたなど軽い気持ちでつくったのが、チフシのような年越しそばの会を知らせる創刊号（06年11月号）。毎月発行ができるようになったのは、08年1月号からです。

40回続いた安治川敏明市議（当時）の「議会報告アラカルト」、川柳作家の西村昭治さんの「笑市民」は123回。山西康三さんのカッター絵などを連載し、秋山義雄さんの「初心者釣りの遊び案内」、岩根光男さんの風刺画、中家貞雄さんの少年・青年時代のお話も数回投稿がありました。今は上田とも子市議の「二二二通信」議会報告が24回、村岡峰男市議の「峰さんの議会報告」が23回目を迎えています。

この10月で147号ということは来年2021年1月で150号を迎えます。A4版用紙画面で月1回発行なので、しんどくはないですが、まあよく続いているなどほめてやりましょう（笑）。

「なんでも自由欄」もあり投稿歓迎です。若手歓迎ですが、いかなせん私も高め年齢者で埋まっています。いかなあ。

（千葉裕 兵庫日本共産党後援会二ニュースN0423より）

奈良市後援会

1000人のニ
ス読者を目標に

西南ブロック

西南ブロックでは選挙勝利へ、後援会二ニュース読者を1000人にしようと頑張っています。選挙で反応の良かった人に「コロナで心配ですが、お変わりありませんか」と電話や訪問で日曜版の購読を勧め、いないという人には「地域の後援会二ニュースは無料ですが読んでいただけますか」と声かけ。「無料やったら入れ」と返事が返ってきます。

毎月、配布担当者が封筒に宛名を書いてポストイン。4月から600人と対話。100人が読者になってくれました。

（県後援会二ニュースより）

◇

奈良市後援会は9月20日に総会を開き、大門実紀史参院議員が講演しました。

「比例版下」活用を

比例代表で日本共産党と書いてもらう人を大きく増やすため、近畿ブロックでは「比例代表選挙では日本共産党と書いて下さい」と呼びかけるニュース用の版下（5種類）を作成しました。ぜひ活用して下さい。

前進座新春公演

2021年1月11日（祝）

京都南座（午後の部）午後2時開演（夜の部）午後5時開演

2演目 小山内薫作「息子」一幕 狂言舞踊「茶壺」一幕 1時間45分

後援会近畿ブロック連絡会の合同観劇会として取り組みます

二ニュースには「比例代表は日本共産党と書いて下さい」を必ず掲載しましょう